

記入例

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません。

①

氏 名 琴浦 太郎

①被保険者等の氏名、②療養を受けた年月、③療養を受けた者の氏名、④療養を受けた病院・診療所・薬局等の名称、⑤被保険者等が支払った医療費の額、⑥保険者等の名称

(1) 医療費通知に記載された医療費の額（自己負担額）（注）	(2) (1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3) (1)のうち生命保険や社会保険（高額療養費など）などで補填される金額
円②	円④	円
104,000	104,000	25,000

(注) 医療費通知には前中支払分の医療費が記載されている場合がありますのでご注意ください。

2

「領収書1枚」ごとではなく、
「医療を受けた方」・「病院等」ごとにまとめて記入できます。

③

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) のうち生命保険や介護保険（国庫療養費など）などで補填される金額
琴浦 太郎	〇〇病院	☒ 診療・治療 ☐ 医薬品購入	225,300 円	50,000 円
	△△眼科	☒ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
	◇◇薬局	☒ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
琴浦 二郎	××クリニック	☒ 診療・治療 ☐ 医薬品購入	7,050	
	□□薬局	☒ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
	▲▲内科医院	☒ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
琴浦 花子	●●薬局	☒ 診療・治療 ☐ 医薬品購入	3,340	
	JR・バス	☐ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
		☐ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
		☐ 診療・治療 ☐ 医薬品購入	640	
		☐ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
		☐ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
		☐ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
		☐ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
		☐ 診療・治療 ☐ 医薬品購入		
2 の 合 計			255,700	50,000

医療費の合計

A	(2+2)	円	B	(1+1)	円
	359,700			75,000	

⑤

支払った医療費	(合計)	359,700	円
保険金などで 補填される金額		75,000	
差引金額 (ア－イ)	(マイナスのときは0円)	284,700	
所得金額の合計額			
ロ × 0.05	(赤字のときは0円)		
ロと10万のいずれか 少ない方の金額			
医療費控除額 (ロ－ロ)	(最高200万円、赤字のときは0円)		

A
B
C
D
E
F
G

申告書第一表の「所得金額等」の合計欄の金額を転記します。

(注) 次の場合には、それぞれの金額を加算します。

- ・ 課税所得及び非課税所得がある場合。→ その所得金額
- ・ ほかにも申告分離課税の所得がある場合。→ その所得金額
(特別居住所得の金額)

なお、次の申告書の場合には、申告書第四表(損失申告書)の「4 繰越損失を差し引いた」欄の金額を転記します。

申告書第一表の「所得から差し引かれる金額」の医療費控除欄に転記します。

○ 研究

①

②

(4) 「医療費のおしらせ」は、この明細書と一緒に提出してください。

③

「医療を受けた人」「かかった病院・薬局」ごとに

分け、それぞれ計算し、合計金額を1列ごとに記入してください。

- 領収書の日付は申告年分（確定申告の前年1月から12月まで）のものが対象です。
- インフルエンザ等の予防接種や健康診断は、医療費控除の対象外です。
- 生命保険や高額療養費などで返ってきた金額がある時は（５）に記入します。
- 寝たきりの人のおむつ代がある場合は、おむつ証明(※)を添付して下さい。
※「おむつ使用証明書」または「おむつに係る費用の医療費控除確認書」

下の㊦と㊧にそれぞれの合計額を記入してください。

④

合計額をそれぞれ記入してください。

⑤

医療費控除を計算します。

$A \cdot B \quad \dots$ ④を転記します。

C ... AとBの差額金額を入力します。